



FULUHASHI  
EPO

## 第79期 中間株主通信

2025年4月1日～2025年9月30日

証券コード：9221



### フルハシEPO株式会社



株主の皆様へ

代表取締役社長

山口直彦

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第79期中間期(2025年4月1日から2025年9月30日まで)につきましてご報告申し上げます。

成長準備に努めた中期経営計画「Fuluhashi Sustainable Plan 80th」の1年目を終え、2年目である今期におきましては、中期経営計画後半での成長加速に向け量的拡大戦略の推進に取組んでおります。

中期経営計画の達成に向けて、取締役会の監督機能を強化し、より一層のコーポレート・ガバナンスの充実を図るとともに、経営の意思決定の迅速化を図るため2025年6月に監査等委員会設置会社へ移行しました。また、量的拡大における拠点展開として2025年9月に名古屋CEセンターが稼働しました。

当中間期における当社グループの業績は、売上高48億73百万円(前年同期比8.8%増)、営業利益5億4百万円(前年同期比13.6%増)、経常利益4億98百万円(前年同期比24.8%減)、親会社株主に帰属する中間純利益3億68百万円(前年同期比17.2%減)となりました。なお、役員退職慰労金制度を廃止し株式報酬制度を導入したため役員保険を順次解約しておりましたが、前期に役員保険の解約が全て終わりましたため、今期の営業外収益が減少しております。

株主還元については、当中間期の業績とともに通期業績見通しを勘案し、中間配当として1株当たり15円(前年同期14円)とさせていただき、中期経営計画期間においては引き続き累進配当を継続します。

また、株主の皆様の日頃からのご支援・ご愛顧に感謝の意を表すとともに、より多くの皆様に当社事業をご理解いただき、当社株式の投資対象としての魅力を高め、中長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、中期経営計画の進捗状況に基づき新たな利益還元策として、株主優待制度を導入することといたしました。

中期経営計画の達成と木質資源の有効活用を通してサーキュラーエコノミーの実現に貢献し、今後とも株主の皆様のご期待に応えるべく、企業価値の向上に邁進する所存でございます。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 業績ハイライト

売上高

**4,873百万円**

前年同期：4,478百万円

営業利益

**504百万円**

前年同期：444百万円

中間配当金

9月末日を基準日とする配当金につきましては

**1株当たり15円**

とさせていただきました

前年同期：14円

親会社株主に帰属する中間純利益

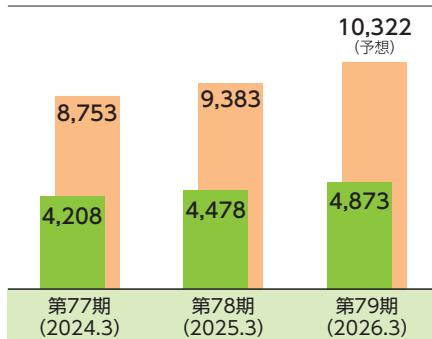
**368百万円**

前年同期：444百万円

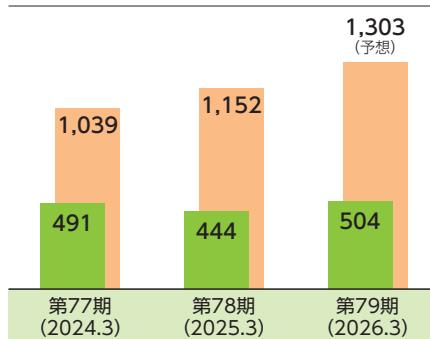


## 業績推移

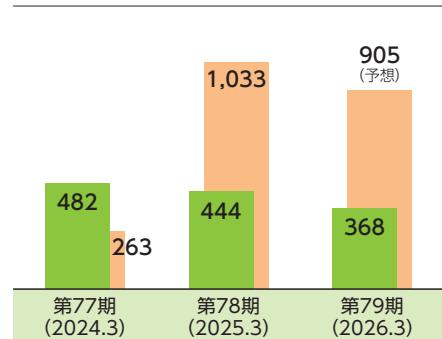
### 売上高



### 営業利益

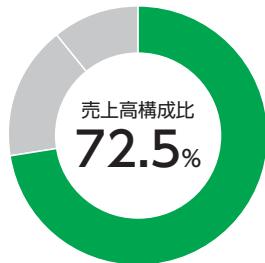


### 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益



## セグメント別の概況

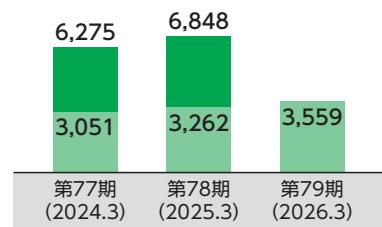
### バイオマテリアル事業



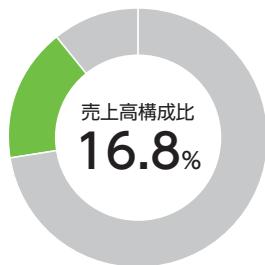
木材チップの原料調達については、建築基準法改正の影響により住宅着工件数が減少する等厳しい市況環境ではありました、数量面では、新規顧客獲得や既存顧客のシェアアップに注力したことにより増加しました。加えて、石川県能登の被災材の受入れを当中間期も引き続き実施し(2025年6月受入終了)、復興支援と被災材の再資源化の両面から社会に貢献しました。また、2025年9月には「名古屋CEセンター」が稼働し、2024年10月に開設した「愛知第八工場(一宮)」とともに、調達基盤の拡充に貢献しました。単価面では2025年1月に実施した調達単価の改定効果により、当中間期も引き続き、売上増加に寄与しました。木材チップ販売につきましては、原料調達数量の増加に伴う生産量増加により、増収となりました。以上の結果、バイオマテリアル事業の売上高は35億59百万円(前年同期比9.1%増)となりました。

■ 中間期 通期 (単位:百万円)

### 売上高



### 資源循環事業



直近の住宅着工件数は、住宅資材をはじめとする住宅価格水準の高騰に加え、2025年4月に改正された「建築基準法」による申請・承認業務の遅れ等の影響を受ける中、エリア展開強化、安定的な工事着工数を維持している建設会社へのシェア拡大、地域密着型の建設会社への営業活動に注力し、取扱量を確保しました。加えて、継続的に新規顧客獲得にも取組んだことにより取扱数量は前年同期比112.9%となりました。以上の結果、資源循環事業の売上高は8億16百万円(前年同期比14.6%増)となりました。

■ 中間期 通期 (単位:百万円)

### 売上高



※売上高構成比には、上記の他にその他事業(10.7%)がございます。

## TOPICS

### 名古屋CEセンターが稼働しました

当社の効率的な拠点拡大のため、名古屋市中川区にバイオマテリアル事業の工場「名古屋CEセンター」を開設、2025年9月16日に稼働しました。

中期経営計画の目標達成のため量的拡大を推し進めるとともに、中日本エリアの中核工場の一つとして資源活用に貢献し、今後も持続可能な社会の構築に努めてまいります。



## 中期経営計画(第78期(2025.3)～第81期(2028.3))Fuluhashi Sustainable Plan 80th

売上高	営業利益	ROE
150億円	30億円	15%超
方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>木質資源を軸にしたサーキュラーエコノミー・再生可能エネルギー時代の牽引</li> <li>増収・増益・増配・従業員還元のサステナビリティ企業へ</li> </ul>	
戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業戦略(量的拡大)による増収・増益</li> <li>サステナビリティ戦略(ESG等)による企業価値向上</li> <li>累進配当を基本方針とした株主還元</li> </ul>	
KPI	年間100万t 木質バイオマス取扱量体制を目指す(国内シェア約10%)	

### 第79期中間期の進捗トピックス

- 2026年3月末を基準とした株主優待制度導入検討を発表(2025年5月)、導入決定(2025年11月)
- 監査等委員会設置会社への移行(2025年6月)
- 取締役会の実効性評価結果の開示(2025年6月)
- 名古屋CEセンター稼働(2025年9月)

### 量的拡大の進捗状況(2025年9月30日現在)※中日本エリアには、近畿地方、中国地方を含む。

	既存工場数	工場新設実績及び予定
中日本エリア	16ヶ所	<ul style="list-style-type: none"> <li>愛知第8工場(一宮)(2024年10月稼働)</li> <li>名古屋CEセンター(2025年9月稼働)</li> <li>名古屋鳴海CEパーク(2026年上期稼働予定)</li> <li>5ヶ所進行中</li> </ul>
東日本エリア	6ヶ所	<ul style="list-style-type: none"> <li>6ヶ所進行中</li> </ul>
合計	22ヶ所	<ul style="list-style-type: none"> <li>16ヶ所以上を予定の内、2ヶ所稼働、12ヶ所進行中</li> </ul>

### 名証IRエキスポ2025に出展しました(2025年9月5日(金)・6日(土))

当社ブースではミニ説明会を開催し、上場企業プレミアム説明会では代表取締役社長 山口直彦が会社説明を行いました。多くの個人投資家の皆様に当社の事業内容や業績、取組み等をご紹介する良い機会となりました。今後も、積極的なIR活動に努めてまいります。

### 株主優待制度を導入します

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式の投資対象としての魅力を高め、より多くの皆様に中長期にわたり株式を保有していただくため、新たな利益還元策として株主優待制度を導入します。

#### ■基準日

2026年3月末日を初回基準日とし、以降は毎年9月末日及び3月末日を基準日とします。

#### ■対象となる株主様

毎年3月末日及び9月末日現在の株主名簿に記載又は記録された、当社株式を2単元(200株)以上保有されている株主様を対象とします。

#### ■株主優待の内容

対象となる株主様に対して、右記のとおりデジタルギフト<sup>®</sup>を進呈します。

#### ■進呈時期

毎年3月末日及び9月末日を基準日として、権利確定日から3か月以内を目処に、株主名簿に記載された住所宛てに発送を予定しております。

項目	対象株主様	優待内容
毎年3月末日	2単元(200株)以上	デジタルギフト <sup>®</sup> 5,000円分
毎年9月末日	2単元(200株)以上	デジタルギフト <sup>®</sup> 5,000円分

※デジタルギフト<sup>®</sup>は、株式会社デジタルプラスの登録商標であります。  
※デジタルギフト<sup>®</sup>の対象となる交換先は、AmazonギフトカードやPayPayマネーライト等を予定しております。交換先は今後変更の可能性がございます。

## 会社概要及び株式の状況

### ●会社概要 (2025年9月30日現在)

社名	フルハシEPO株式会社 (英語名 FULUHASHI EPO CORPORATION)
創業	1947年12月
設立	1948年2月
本社	名古屋市中区金山一丁目13番13号
代表者	代表取締役社長 山口直彦
資本金	1,507百万円
従業員数	571名 (連結)
事業内容	●バイオマテリアル事業 ●資源循環事業
許認可	●建設業許可 ●産業廃棄物処分業許可 ●産廃収集運搬業許可 ●一般廃棄物処分業許可 ●一般廃棄物再生利用業個別指定 ●古物商許可
関係会社	●連結子会社：5社 (国内3社・海外2社) ●持分法適用関連会社：2社 (ともに国内)

### ●株式の状況 (2025年9月30日現在)

発行可能株式総数	47,043,000株
発行済み株式の総数	11,779,600株
株主数	1,646名

### ●大株主 (2025年9月30日現在)

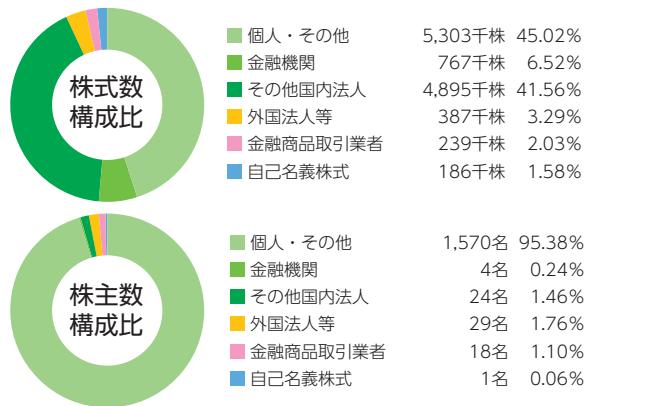
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社ヤマグチ	4,860	41.92
フルハシEPO従業員持株会	693	5.99
清板大亮	676	5.83
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	501	4.33
高取陽子	406	3.50
山口郁子	342	2.95
山口まどか	240	2.07
山口直彦	182	1.57
野口まさこ	177	1.53
伊藤元光	174	1.50

(注)持株比率は自己株式(186,608株)を控除して計算しております。

### ●役員 (2025年9月30日現在)

代表取締役社長	山口直彦
代表取締役副社長	山口昭彦
常務取締役	熊澤修次
取締役	天野幹也
取締役	上野徹
社外取締役(監査等委員)	水野信勝
社外取締役(監査等委員)	織田直子
社外取締役(監査等委員)	苅谷公平
社外取締役(監査等委員)	井上理津子

### ●株式分布状況 (2025年9月30日現在)



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所スタンダード市場 名古屋証券取引所メイン市場
公告方法	電子公告アドレス: <a href="https://www.fuluhashi.co.jp">https://www.fuluhashi.co.jp</a> ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区と泉二丁目8番4号
電話照会先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-782-031(フリーダイヤル)
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
・住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
・未払配当金の支払いについて	株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## 「統合報告書」を発行しました

### ●中期経営計画

中期経営計画の進捗状況を、定量目標・量的拡大・サステナビリティの観点から報告

### ●社外取締役メッセージ

当社のコーポレート・ガバナンスや企業価値の向上のため、多様な専門性と経験を持つ社外取締役が果たす役割をメッセージ形式で掲載

当社ウェブサイト「統合報告書」ページより、ぜひご覧ください。

## フルハシEPO株式会社

〒460-0022 名古屋市中区金山一丁目13番13号  
TEL: 052-324-9088 FAX: 052-324-9188  
URL <https://www.fuluhashi.co.jp>



「統合報告書」ページ



GREEN PRINTING JFPI  
P-A1007



UD  
FONT



VEGETABLE  
OIL INK



ミックス  
紙 | 責任ある森林  
管理を支えています  
FSC® C022915  
[www.fsc.org](http://www.fsc.org)